



エミールだより

2月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「自分がどんな人間であるかを知る」

どこかで、早くも梅の花が咲いたという話を耳にしました。春間近の知らせでしょうか。それにしても先日の保育参観における「クラス音楽会」には、私も心から感心させられました。「企画」「調整」「実行」を全て自分たちで行い、助言しようとした先生が、逆に子どもたちから注意されたそうです。

私のイメージどおり、また保護者の方の期待どおりに育っているんですね。こんな子どもたちの前向きな意欲こそ、尊重し続けなければいけないと感じています。

ところでこれはなかなか簡単なことではありませんが、「自分がどんな人間であるか」をある程度知っておくことはとても大事なことです。なぜなら永い人生を過ごすときに、どんな方向へ進めばいいのか、「何をしたらいいのか」への答の目安になるからです。子どもにとっては、まだ自分自身を創造している段階ですから意識することはありませんが、それでも次に述べるように、自分を知る機会是与えられています。

- ① 自分にとって心地よい居場所を持っている・・・人はひとりでは生きていけない動物ですから、「心地よい」とは他人との関係がうまくいっている、または他人との距離感がうまくとれていることです。個性も考え方もちがう者どうしの集まりのなかで、自分をどう位置づけるかについては微妙なバランス感覚が必要ですが、そのためには自分というものを、ある程度理解しておかなければなりません。
- ② 自分のやったことを人が喜んでくれる・・・人が喜んでくれたとき、子どもは「自分は人の役に立てる人間なんだ」、「自分はみんなにとっても大事な人間なんだ」という、「有用感」や「自尊感情」を味あいます。このことは、自分の存在そのものを肯定的にとらえるということで、「自信」や「積極性」につながっていきます。
- ③ いろんなことにチャレンジして、自分の可能性や興味の方向性を知っていく・・・「何がどこまでできるか」、「自分は特にどんなことに面白いと感じるか」の経験のプロセスら、自分というものが少しずつわかりはじめてきます。

「己(おのれ)を知る」ことの大切さは、古くから言われています。人が生きていく道は決して平らな道ばかりではありません。その時、自分を冷静に客観的に見つめることができれば、決して大きくそれることはないでしょう。そのためにも子どもたちの毎日の生活のなかで、いつの間にか身につく機会をつくってやってやりたいと考えています。(園長より)



お別れ遠足のお知らせ



早いもので今年度最後の遠足です。みどりさんにとっては、保育園生活最後の遠足で、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思います。お天気にめぐまれるとよいですね。

日程：2月20日(金) 8:50集合 場所：福岡市動植物園(福岡市中央区)
乗り物：貸切バス 5台 対象：本園全クラス、子どもの家

*お弁当がいります。保護者の引率は必要ありません。

*詳しいおたよりは2月13日(金)に配布します。



2月の行事予定

1	日	
2	月	
3	火	豆まき
4	水	バードウォッチング
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	一次内定郵送着
10	火	こままわし大会
11	水	建国記念日
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	誕生会 ベアレンツクラス
20	金	お別れ遠足
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	避難消火訓練
26	木	
27	金	二次内定発表
28	土	

ふわふわルーム 2月12日(木)



体育教室 5歳児

13日・27日 金曜日

体育スケート教室

23日(月)24日(火)

絵画教室 5歳児 12日(木)